

科目	臨床実習 I	担当	坂井 一也	履修学年	2年
時間数	90分×時限×24回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位
<p>【授業目標・到達目標】 臨床実習 I では、作業療法士が勤務する病院・施設において臨床実習指導者のもとで見学と体験を中心に作業療法の役割を理解することを目標とする。具体的な目標は以下の通りである。</p> <p><一般目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業療法の基本的なあり方を学ぶ。 ・実習病院、施設の組織について理解する。 ・作業療法士の役割を学ぶ。 ・既習得の教育科目における知識や技術と実際場面とを関連付け、今後の学習に役立てる。 ・作業療法場面の見学、体験を通し、作業療法士を目指す学生自身の資質、適性について考える。 <p><行動目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関における作業療法部門の役割を説明できる。 ・実習生として規則や行動を守り、医療人としての責任ある行動ができる。 ・常識的な礼儀、作法をわきまえながら、実習指導者あるいは治療対象者との対人関係を良好に保つことができる。 <p>以上を通じて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 作業療法士としての基本的姿勢を学ぶ 2) 作業療法士を志す学生としての動機と学習意欲を高める 3) 自己の取り組むべき今後の課題を明らかにする <p>【履修注意】 前期試験終了後に実施する。 臨床実習の手引きを熟読のうえ実習に臨む。</p> <p>【評価方法】 実習指導者による評価、臨床実習報告書、実習セミナーでの報告を総合して、作業療法学専攻教員の協議の結果に基づいて単位認定を行う。</p> <p>【試験について】 実施しない。</p> <p>【予習・復習】 学生は、毎回45分の予習・復習が必要である。</p> <p>【教科書】 臨床実習の手引きおよび実習領域に関連する各専門科目等の教科書を参照する。</p> <p>【参考書】 実習領域に関連する各専門科目等の教科書を参照する。</p> <p>【その他の注意事項】</p> <p>【授業計画・内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 作業療法部門見学 見学施設の施設分類および形態・組織と各職種の役割理解。 2 作業療法部門見学 見学施設の施設分類および形態・組織と各職種の役割理解。 作業療法業務の理解と作業療法士の態度を学ぶ。 3 作業療法部門見学 見学施設の施設分類および形態・組織と各職種の役割理解。 作業療法業務の理解と作業療法士の態度を学ぶ。 4 作業療法部門見学 見学施設の施設分類および形態・組織と各職種の役割理解。 作業療法業務の理解と作業療法士の態度を学ぶ。 5 見学後セミナー 見学施設と見学内容および実習目的に関する成果をまとめ報告資料に基づき発表を行う。 					